

# JSSのコストパフォーマンス

海外進出する企業の多くが危機管理にコストを割けない現実があります。人事部、総務部などの担当者が兼任している例が多く、危機管理担当者がたった1人という例も珍しくありません。

貴社で社員が危機管理担当者を1人増員する場合と、JSSのサービスを導入した場合を比較してみてください。

## 自社の危機管理担当者1人増員の場合



JSSのサービスを導入すると社員を1人増員・育成するよりも低いコストで幅広いサービスと安全・安心を得られます。

## JSSの総合サービスを活用した場合



# JSSの情報収集力

他社にはないネットワークと分析力、ノウハウを生かして、高確度の危機管理情報・アドバイスを提供しています。

- ✓ 独自のネットワークを通じた情報収集
- ✓ 多言語での情報収集と質の高い分析
- ✓ 「現場主義」に基づく海外の治安調査の実施
- ✓ 長年蓄積してきた危機管理ノウハウとデータベース

## 国内：多言語による情報収集体制



中国語圏  
担当者



スペイン語圏  
担当者



英語圏  
担当者



アラビア語圏  
担当者



ペルシア語圏  
担当者

## 海外：JSS独自の情報ネットワーク

数十か国に情報提供者がいます



## 現場主義

- ◆ 「現場主義」をモットーとしているJSSでは、専門家の海外出張による現地調査を頻繁に行っており、常に最新の海外治安動向を把握して、サービスにフィードバックしています。

## ノウハウ蓄積

- ◆ 長年にわたって蓄積されてきた治安情報に関するデータベースと危機管理のノウハウを活用して、質の高い分析、将来予想を含むレポートを作成します。

# 同業他社との違い

- ✓ 日本企業の関心事項、進出地域にフォーカスした情報収集
- ✓ 「一方通行」の情報提供ではなく、個別の相談に丁寧に対応



- JSSは創業以来、「日本の国益を民間レベルで守る」をコンセプトに、海外進出する日本企業の安全に焦点を当てた情報収集、コンサルティングを行ってきました。
- 海外に本部を置いて、外国人コンサルタントが主に英語による情報提供やアドバイスを行う外資系危機管理会社と違って、JSSは日本人コンサルタントが貴社を担当し、海外リスクに関して貴社の実情を踏まえつつ、親身に対応いたします。
- グローバル企業のニーズに応じて、一部の情報は英語でも提供しています。
- 近年、海外から流れてくる大量の情報を翻訳して配信するサービスが増えていますが、JSSのサービスは単なる「一方通行」の情報提供ではありません。お客様のご質問には、担当のコンサルタントがオンデマンドで一つ一つ丁寧にお答えしています。

さらに詳しい情報はご遠慮なくお問い合わせください

# 弊社主要顧客先

幅広い業種のお客様がいます。

商社

銀行、金融

保険、損保

鉄鋼

非鉄金属

重工業

電機機器

機械、精密機器

エネルギー

化学

繊維

製紙

自動車

航空

食品

サービス

建設、不動産

プラント

総合大学

広告

通信

